

事務局だより

専門委員会活動 ■ 令和7年3月29日 [大阪ガーデンパレス] ■ 令和7年8月26日 [ピアザ淡海 県民交流センター]

事務局報告

■ 全体研修会の実施

令和7年8月25日
研修会:13:00~16:30
情報交換会:17:00~19:00
場所:滋賀短期大学及び大津プリンスホテル
研修内容:①e-ラーニング ②合理的配慮について ③滋賀の風土について

■ 令和7年度医事実務検定試験の実施

●令和7年7・8月実施

■ 事務局より今後の実施

●令和7年度医事実務検定試験 令和7年12月・令和8年1月実施予定
●令和8年度通常総会 令和8年6月予定
●令和8年度全体研修会 令和8年8月予定

特定非営利活動法人 日本医療福祉実務教育協会会員校

飯田女子短期大学	〒395-8567	長野県飯田市松尾代田610番地	TEL 0265-22-4460
川村学園女子大学	〒395-1138	千葉県我孫子市下ヶ戸1133番地	TEL 04-7183-0111
愛知文教女子短期大学	〒492-8521	愛知県稻沢市稻葉2丁目9番17号	TEL 0587-32-5169
四條畷学園短期大学	〒574-0001	大阪府大東市北条4-10-25	TEL 072-876-6171
滋賀短期大学	〒520-0803	滋賀県大津市竜が丘24-4	TEL 077-524-3605
奈良佐保短期大学	〒630-8566	奈良県奈良市鹿野園町806	TEL 0742-61-3858
和歌山信愛女子短期大学	〒640-0341	和歌山市相坂702番2	TEL 073-479-3330
京都栄養医療専門学校	〒616-8376	京都市右京区嵯峨天竜寺瀬戸川町18-39	TEL 075-872-8500
山陽女子短期大学	〒738-8504	広島県廿日市市佐方本町1-1	TEL 0829-32-0909
鳥取短期大学	〒682-8555	鳥取県倉吉市福庭854	TEL 0858-26-1811
東筑紫短期大学	〒803-8511	北九州市小倉北区下到津5-1-1	TEL 093-561-2060
別府溝部学園短期大学	〒874-8567	大分県別府市亀川中央町29-10	TEL 0977-66-0224
大分県歯科技術専門学校	〒874-8567	大分県別府市亀川中央町29-10	TEL 0977-67-3038
鹿児島女子短期大学	〒890-8565	鹿児島市高麗町6番9号	TEL 099-254-9191

編集後記

本号では、医療DXの最新動向、医師事務作業補助者の業務紹介をはじめ、検定試験対策、実習体験記、卒業生の声、会員校の取り組み、そして就職現場からのメッセージなど、多角的な視点で「学び」と「実務」を結び特集をお届けしました。

近年、医療行政の分野では、医師の働き方改革や地域包括ケアシステムの推進、医療DX(デジタル・トランスフォーメーション)の加速など、医療現場を取り巻く環境が大きく変化しています。電子カルテの標準化やAI診療支援、オンライン資格確認の普及といった施策は、現場業務の効率化を進める一方で、新たな知識・技能を備えた事務職員の育成をこれまで以上に重要な課題としています。

こうした時代の流れの中で、学生や若手職員が「常に学び続ける力」を持つことこそ、医療の質を支える根幹であると感じます。

本誌「LINK」が、教育と現場を結ぶ“架け橋”として、最新の知見や実践の声をお伝えし、読者の皆さまにとって新たな気づきと学びの場となれば幸いです。今後も、医療・介護を担う人材の育成とともに、時代に即した教育の在り方を探求し続けてまいります。

次号でも、医療行政の動向と教育現場の挑戦を交差させながら、役立つ学びをお届けしていきます。

LINK編集スタッフ

編集委員長

伊東 めぐみ
四條畷学園短期大学

編集委員

沖山 圭子
滋賀短期大学

竹中 正巳
鹿児島女子短期大学

鈴木 誠
川村学園女子大学



令和7年12月19日発行(NO.42号)

発行/ 特定非営利活動法人 日本医療福祉実務教育協会

〒874-8567 大分県別府市亀川中央町 29-10 別府溝部学園短期大学内 TEL 0977-66-0224

編集/ 特定非営利活動法人 日本医療福祉実務教育協会 広報委員会

印刷/ 敷島印刷株式会社



LINK 42

特定非営利活動法人
日本医療福祉実務教育協会通信

CONTENTS

協会の目的・実務資格等	P1
こども食物アレルギー実務課程・こども食物アレルギー技能検定	P3
協会賞受賞者 令和6年度	P5
第13回検定対策講座	P6
第14回検定対策講座	P7
実習体験記	P8
第13回検定対策講座	P9
第14回検定対策講座	P10
医師事務作業補助のABC	P11
医師を支える現場から——実務者メッセージ	P12
医師事務作業補助者として働く卒業生	P13
活躍する卒業生の声34	P14
就職現場に聞く	P16
会員校紹介 北から南から	P19
事務局だより、会員校一覧、編集後記	P23

協会の目的

私たち日本医療福祉実務教育協会(JAEMWS)は、「医療福祉の仕事に情熱をいだき、進み行く”高齢社会”に対して心からの貢献を目指す会員校学生の方々」を迎える、医療関連施設や福祉関連施設で活躍できる人材の養成に努力していきます。

実務資格

医療秘書実務士 Medical Secretary

どのような仕事?

医療体系が専門分化・高度化する現在、チーム医療を円滑に行うことから生まれた事務系の専門職、それが“医療秘書”です。

医師やコメディカルスタッフといわれる看護師・レントゲン技師・薬剤師・理学療法士などの職員同士、そして医師やコメディカルスタッフと患者さんとの間に位置してコミュニケーションとしての役割を担います。仕事内容は、院長・総看護師長(看護部長)・医局での秘書、医事課での診療報酬請求事務・受付・会計。そして病棟クラブ、診療部門での医師のサポートなど、多彩な業務を担当します。

介護保険実務士 Care department clerk

どのような仕事?

これからは、介護保険に関するサービスが多様化していきます。また、サービスの内容や回数を受け取る側が選び、組み立てていくようになります。

介護保険に関するサービスは、多くの業種(施設・病院・歯科医院・ホームヘルプサービス団体・レンタルショップ・デパート・商店街建設会社、など)が関係します。

介護保険実務士には、これらの団体や会社からの地方自治体への介護報酬の請求手続きをはじめ、サービスを受けられる方の身近な相談窓口として、介護サービスの内容や金額などを説明・提案する役目が求められます。

診療情報管理実務士 Medical information manager

どのような仕事?

安全で安心な医療を提供するためには、診療記録と医療情報を扱うエキスパートが必要です。患者さんの診療記録を管理し、必要な情報の収集や分析・統計を行う業務にあたります。

医師事務作業補助実務士 Doctor's assist Clerk

どのような仕事?

地域の急性期を担う病院の勤務医の負担軽減策の一つとして、平成20年4月の診療報酬改定において「医師事務作業補助体勢算」が新設されました。これにより、急性期病院では、医師の事務作業を補助する職員が多く配置されるようになりました。

医師の指示の下に、以下のような事務作業の補助業務を医師に代わって行います。

- 1. 診察内容の電子カルテシステムへの代行入力
- 2. お薬や注射等のオーダーの代行入力
- 3. 診断書などの医療文書作成補助
- 4. 学会等の資料作成
- 5. 医師のスケジュール管理

医事実務士 Medical Department Clerk

どのような仕事?

医療事務とは、病院などの医療機関で事務を担当する仕事です。具体的には、受付業務、診療費の計算、カルテの管理、病棟クラブなどです。患者様と医療従事者との間で、情報の伝達や書類の作成などをする大変重要な業務です。

オーストラリア研修

当協会では、毎年の恒例行事として、「オーストラリア医療福祉研修」を実施(例年は9月初旬の12日間)しています。

この研修では、救急指導センター・保育園・高齢者ケアセンター・病院給食センターなど、たくさんの施設を見学します。さらに、地域の高齢者に対する食事宅配ボランティアを手伝うなど、海外の医療福祉現場から多くの貴重な体験が得られます。

また、具体的な研修の合間に、海上バスでブリスベン市内観光をはじめ、コアラ・乗馬・イルカショーなど動物とのふれあい、アボリジニーアートの体験、農業祭の見学ショッピングなど、学生生活における楽しい思い出作りにもなります。

そして、何より、親切なホストファミリーや現地の新たな友人ととの間であたたかい人間関係を築くことができ、個人の旅行では決して得られることができない有意義な時間を過ごせることでしょう。

どのような資格?

“医療秘書実務士”は、医療機関や福祉施設において、「医学の知識をもった秘書」、「接遇の専門家」「医療事務や種々の情報の管理能力とコミュニケーション能力などを備えた人間性豊かな職業人」として、介護保険制度導入後も医療や福祉分野に期待される資格です。

“医療秘書実務士”的養成カリキュラムは、医学・薬学・社会福祉学などの基礎知識・IT技術・接遇マナーなどの内容を必修としています。また、選択科目として心理学から介護や看護、そして外国語会話や手話を含めたコミュニケーション技法に関する科目を取り入れています。

どのような資格?

“介護保険実務士”は、介護サービスの知識を有していることはもちろん、「コンピュータなどを用いた情報処理できる技能を持つ」「思いやりや心をかよわせるコミュニケーションができる」人材として、高齢社会の介護分野で期待される資格です。

介護サービスを行う団体会社は、「サービスを受ける方々(高齢者・家族)の相談を受ける」「サービス内容時間や料金等を説明する」ために、接客マナーや介護に関する幅広い知識が必要となります。あわせて、これらの業務の計算や記録などをコンピュータを使用して作業を進めることとなります。

“介護保険実務士”的養成カリキュラムには、介護実務に関するさまざまな科目やIT技術に関する科目を取り入れています。

どのような資格?

“診療情報管理実務士”は、カルテの管理方法から記載された医療情報の分析処理など、診療記録を正確に読み取り、情報処理と運用が行えるような人材として期待される資格です。

“診療情報管理実務士”的養成カリキュラムには、診療情報管理に関するさまざまな科目やIT技術に関する科目に加えて、複数の医学的科目を取り入れています。

どのような資格?

“医師事務作業補助実務士”は、「医学・薬学の知識」、「医療保険制度」、「診療録の法的な問題」などの医療事務や診療情報管理の基礎知識を有し、種々の情報管理能力とコミュニケーション能力などを備え、多忙な医師の事務作業補助者として、医療分野で期待される資格です。医師事務作業補助実務士の養成カリキュラムは、医学・薬学・診療情報管理などの基礎知識に加え、電子カルテ入力、医療文書作成などのIT技術も必修としています。

日本医療福祉実務教育協会が認定する資格で、所定の科目的単位を取得することで、卒業時に得られる資格です。

どのような資格?

“医事実務士”は、医療事務の業務を行うために必要なスキルおよび知識の修得を認定する資格です。患者様と医療従事者との間で、情報の伝達や書類の作成などの実務ができるような学習を受けていただけます。

e-Learning

当協会では、テストやアンケートの作成・実施・採点・集計を簡単に行うことができるシステム“てすと君”をインターネット上で会員校の皆様に提供(有料)しております。「e-Learning教育システム利用申請書」を提出していただけますと、ご利用者にはIDと仮パスワードが通知され、ご利用が可能となります。使用料は、半年間500円/年間1000円、2年間2000円、3年以上は3000円です。

このシステムのご利用は、次の(1)~(3)に該当される方です。

- (1)本協会の会員校教職員
- (2)本協会の会員校学生
- (3)e-Learning教育検定委員会座長が特に許可した者

医事実務検定試験

どのような資格?

この検定試験は、学科試験・実技試験によって構成されています。

学科試験では、1.医学・医療の基礎知識、2.医療制度・関連法規、マナー、3.診療報酬、

実技試験では、4.診療報酬請求事務(セプト作成点検)から、「BASIC」と「ADVANCE」の2つのレベルに応じた内容が出題されます。

試験時間は、1~2の分野を合わせて40分、3の分野で20分、4の分野で60分で、学科試験はe-Learning上、実技試験は解答のみe-Learning上で実施します。

合格の基準は?

原則「学科試験実技試験ともに得点率60%以上」を合格基準としていますが、問題の難易度により合格基準の得点率が上下する場合があります。

試験はいつ行われる?

年2回(7月、12月)

受験資格は?

当協会の会員校に在籍する学生または卒業生にあって、次の要件を満たす方が受験できます。

・当協会会員校在学生の場合、医療秘書実務士養成課程を履修している者

・当協会会員校卒業生の場合、医療秘書実務士資格を取得している者

各級の受験料は?

受験料は次の通りです。なお、不合格者の再受験料は、

1年以内の2回目に限り、半額となります。

「BASIC」 3000円

「ADVANCE」 5000円

試験会場は?

当協会会員校のうち、試験を実施する会員校が会場となります。また、設定された試験実施期間にあって、会場ごとに具体的な実施日が異なることもあります(詳細については、在籍卒業した会員校または当協会まで)。

参考書籍は?

次の3冊が、「指定参考図書」となっています。

●建帛社「医学・医療用語ハンドブック」 ●建帛社「病院事務のための 医療事務総論/医療秘書実務」

※各書籍の詳細は、協会テキストでご覧になれます。

試験実施会場と具体的な日程については、在籍卒業した会員校または当協会までお問い合わせください。

特定非営利活動法人

日本医療福祉実務教育協会として躍進!

平成10年1月に日本医療福祉実務教育協会が発足して以来16年が経過いたしました。その間、平成21年には特定非営利活動法人となり、医療や福祉の分野で「医療秘書実務士」「介護保険実務士」「診療情報管理実務士」の3つの資格を発行して参りました。現場のニーズに対応する人材育成機関として、医療事務を志す皆様に、より実践的スキルを身につけていただきため、様々な修了証も発行しています。また、実力を認定するために、平成22年より「医療秘書実務技能検定試験」を開始しました。これからも社会的使命を果たすべく、前進して参ります。

特定非営利活動法人 日本医療福祉実務教育協会
理事長 溝部 仁



特定非営利活動法人日本医療福祉実務教育協会会員校

飯田女子短期大学

滋賀短期大学

東筑紫短期大学

川村学園女子大学

奈良佐保短期大学

別府溝部学園短期大学

愛知文教女子短期大学

和歌山信愛女子短期大学

大分県歯科技術専門学校

四條畷学園短期大学

京都栄養医療専門学校

鹿児島女子短期大学

鳥取短期大学

山陽女子短期大学

特定非営利活動法人日本医療福祉実務教育協会

Japanese Association for Education of Medical and Welfare Secretary (JAEMWS)
ホームページアドレス <http://www.ryo-fukushi.com/>



こども食物アレルギー実務課程 こども食物アレルギー実務技能検定

こども食物アレルギー実務課程

申請手数料 3,000円

必修科目 食物アレルギー 関係科目の1単位

● 食物アレルギー概論	1単位
● 子どもの食と栄養	1単位
● 食生活論	1単位
● 臨床栄養学	1単位

選択科目 調理、実習を含む、 関係科目の1単位

● 子どもの食と栄養	1単位
● 調理学実習	1単位
● 教育実習	1単位
● 臨床栄養学実習	1単位

● 食生活論	1単位
● 保育実習・幼稚園実習	1単位
● 医療秘書実習	1単位

こども食物アレルギー実務技能検定

年に2回実施 70%以上で合格

「食物アレルギーの子どもを守る」 社会に

子どもの食物アレルギーは年々増加しており、社会問題となっています。園児の約5%に食物アレルギーがある一方で、保育所では誤配・誤食による事故が後を絶たず、保育所の職種間連携が強く求められています。食物アレルギーの子どもを守る人を育てる学びを大切に!

こども食物アレルギー実務課程 こども食物アレルギー実務技能検定

保育施設や医療機関で働く保育士・栄養士・医療事務をめざす学生が、子どもの食物アレルギーに関する基本的な知識と対応の理解を目的とし、「食物アレルギーの基礎知識」、「アレルギーに対する安全管理と危機管理」、「食物アレルギーの給食対応」、「職種間連携の重要性」、「給食提供以外で保育における注意事項」、「食育」に関するなどなどを学び、実務課程修了証を取得できます。こども食物アレルギー検定は、e-learningで行い、70%以上の得点を得たものを合格とします。



保育士・幼稚園教諭として

子どもたちの楽しみである食の時間は保育者が他の職員と情報を共有して誤配・誤食を避け、子どもの命を守るときもあります。食物アレルギーの正しい知識を身に付けることが子どもの命を守ることに繋がります。

栄養士として

保育施設における給食における食物アレルギー対応は、今や当たり前となり、食物アレルギーの正しい知識は必須です。除去食や代替食等も学び、「みんないつしょ」の安心・安全な給食づくりができる栄養士が求められています。

医療事務として

医療機関には、食物アレルギーのある患者様も来院されます。こどもは、自分の症状をうまく伝えることができません。食物アレルギーの知識があれば、状況をみて、医師や看護師に伝えるなど早い対応ができます。

こども食物アレルギー実務技能検定 例題

第1章

➡ 食物アレルギーの基礎知識(15問)

食物アレルギーに関する記述である。誤っているものはどれか。

- (1)食物アレルギーを引き起こす抗体はIgE抗体である。
- (2)アレルギーを引き起こす原因物質であるタンパク質を「アレルゲン」という。
- (3)特定のアレルゲンだけに反応する抗体を「特異的IgE抗体」という。
- (4)初めてアレルギー症状が発症したことを「アレルゲンへの感作」という。

解答(4)

解説

アレルゲンが体の中に入ると異物とみなして排除しようとする免疫機能がはたらき、「IgE抗体」という物質が作られた状態を「感作」といいます。この時点ではまだ発症しません。

第2章

➡ アレルギーに対する安全管理と危機管理(5問)

保育所におけるアレルギー対応の基本についての記述である。正しいものはどれか。

- (1)保育所におけるアレルギー疾患生活管理指導表の提出は、任意で構わない。
- (2)保育者はアレルギー疾患対策基本法等を遵守すべきである。
- (3)国や自治体が行う、アレルギーに関する研修会は、1度参加すれば十分である。
- (4)保育所において、災害時は安全最優先なのでアレルギー対応は特に必要としない。

解答(2)

解説

アレルギー疾患対策基本法には、第1章第9条に児童福祉施設においても適切な福祉の配慮をするよう努めなければならないという記述があります。

第3章

➡ 食物アレルギーの給食対応(10問)

給食時における座席についての記述である。誤っているものはどれか。

- (1)給食対応が必要な食物アレルギーをもつ子どもが座る位置は、常に一定にしたり、別机にして他の子どもの席と離すとよい。
- (2)座席がみんなと離れても、みんなの顔が見えるように座席を配置するとよい。
- (3)安全を優先するために、食物アレルギーをもつ子どもには、別室で給食を提供するとい。
- (4)除去食がないときには、ほかの子どもたちと同じ座席にするとよい。

解答(3)

解説

別室での給食は安全ではありますが、楽しい給食の時間が、みんなと別室では寂しい時間になってしまいます。食物アレルギーをもつ子どもの心情を考えると別室での給食は好ましくありません。みんなといっしょに同室で安全に給食をいただく工夫が必要です。

第4章

➡ 職種間連携の重要性(8問)

エピペン®の使い方と対応についての記述である。誤っているものはどれか。

- (1)エピペン®の使用が必要と判断した場合は、直ちに周囲の職員に声をかけ、役割を分担で対応する。
- (2)エピペン®を使用する前の園児の様子、使用時刻、使用後の様子など一連の記録を行う。
- (3)エピペン®使用時は、園児の体が動かないよう押さえる。
- (4)エピペン®は、大腿部上部外側に使い、「カチッ」と音が出たら、直ちに抜く。

解答(4)

解説

エピペン注射は、「カチッ」と音がしてもすぐに抜いてはいけません。すぐに抜くと注射液がしっかり入らないことがあります。押しつけたまま必ず2つ数えます。

第5章

➡ 給食提供以外での保育における注意事項(6問)

園内の行事についての記述である。正しいものはどれか。

- (1)水遊びで使う廃材の容器に付着したアレルギー物質は、アレルギー症状が出にくい。
- (2)バーゼなどの模擬店で食品を扱う場合は、アレルゲンを表示する。
- (3)節分の豆まきの豆は、まいたらすぐ拾って食べる。
- (4)清掃の後、牛乳などが付着した雑巾はすぐに乾かす。

解答(2)

解説

卵、乳、小麦、落花生(ピーナッツ)、えび、そば、かに、くるみ※の特定原材料8品目の表示をします。特定原材料に準ずるもの(20品目)についても使用されている場合は表示をすることが望ましいです。また、アレルゲンが複数品目含まれるようなバーゼー品の提供は控えます。
※くるみは、2025年4月1日から表示義務へ完全施行となります。

第6章

➡ 食育(6問)

「保育所における食育に関する指針」に記載されている内容についての記述である。正しいものはどれか。

- (1)食物アレルギーをもつ子どもへの対応について、保育所の責任者が子どもの情報を把握する。
- (2)食物アレルギーをもつ子どもへの対応について、担当保育士が子どもの情報を把握する。
- (3)食物アレルギーをもつ子どもへの対応について、最新の情報を取り入れて教職員全員で情報を共有し取り組む。
- (4)食物アレルギーをもつ子どもへの対応について、最新の情報を取り入れて保護者が取り組む。

解答(3)

解説

安全性を最優先するとともに対象となる子どもの生活管理指導表等とともに情報をすべての教職員が共有することで、事故が発生しない環境づくりに努めます。



協会賞受賞者



医療秘書実務士

川村学園女子大学
井形 らん

和歌山信愛女子短期大学
北澤 里奈

大阪国際福祉専門学校
寺田 結菜

東筑紫短期大学
井上 理子

中部福祉保育医療専門学校
疋田 愛実

京都栄養医療専門学校
瀬古 乃々華

山陽女子短期大学
川瀬 愛里

別府溝部学園短期大学
野々下 あやか

四條畷学園短期大学
中野 佑香

滋賀短期大学
三宅 陽菜

鳥取短期大学
長尾 美夢

大分県歯科技術専門学校
田上 結菜

介護保険実務士

別府溝部学園短期大学
月元 菜

鹿児島女子短期大学
大重 陽

大分県歯科技術専門学校
吉田 凜

診療情報管理実務士

四條畷学園短期大学
梶本 佳鈴

山陽女子短期大学
上田 寧央

京都栄養医療専門学校
鳥堂 彩季

別府溝部学園短期大学
本山 愛菜

大阪国際福祉専門学校
小谷 秋瑛

医師事務作業補助実務士

中部福祉保育医療専門学校
疋田 愛実

大阪国際福祉専門学校
駒木 歩

四條畷学園短期大学
上原 碧衣

山陽女子短期大学
川瀬 愛里

京都栄養医療専門学校
小谷 彩葉

第13回 検定対策講座（診療報酬）

レセプトコンピューターに入力すると自動算定してくれるものがたくさんあります。

学生さんは、日頃なんとなく算定している点数もあると思います。

以下にお示しする2025年医事実務検定ベーシックの問題を使って、点数の仕組みを理解しましょう。

問 01

6歳児に対し、日曜日が休診日である医療機関で、日曜日の朝3時に初診の診察を行った場合、初診料は291点に何点を加算して算定したらよいか。

- ①250点
- ②365点
- ③480点
- ④695点

問 02

外来管理加算が算定できない項目はどれか。

- ①点滴注射
- ②血液検査
- ③心電図検査
- ④呼吸器リハビリテーション料

問 03

一般病棟入院基本料を算定する病棟において、入院して16日目の入院患者には所定点数に何点加算することができるか(特別入院基本料を除く)。

- ①450点
- ②300点
- ③192点
- ④155点

問 04

次の入院基本料等加算の中で、入院初日に限り、所定点数に加算ができるものはどれか。

- ①地域加算
- ②医師事務作業補助体制加算
- ③看護補助加算
- ④報告書管理体制加算

問 05

許可病床数が210床の病院において、特定疾患療養管理料は何点算定できるか。

- ①225点
- ②147点
- ③87点
- ④算定できない

問 06

A病院で治療を受けている患者が、B病院の医師からの意見を求めたいと申し出があった(セカンド・オピニオン)。A病院の医師からB病院の医師宛てに診療情報提供書を作成した場合、算定できる点数はどれか。

- ①診療情報提供料(I) 250点
- ②診療情報連携共有料 120点
- ③診療情報提供料(II) 500点
- ④連携強化診療情報提供料 150点

問 07

診療所において、糖尿病が主病の患者について、内科の診察で糖尿病を治療するための内服薬が28日分処方された(院内処方)。この場合、処方料はどのように算定するのか。

- ①「処方料」42点のみを算定する
- ②「特定疾患処方管理加算」56点を処方料に加算して算定する
- ③「一般名処方加算1」10点を処方料に加算して算定する
- ④「抗悪性腫瘍処方管理加算」70点を処方料に加算して算定する

問 08

100cm未満の第1度熱傷に対する熱傷処置を行った。所定点数は何点か。

- ①熱傷処置「1」 135点
- ②熱傷処置「2」 147点
- ③熱傷処置「3」 337点
- ④基本診療料に含まれ算定できない

問 09

前腕骨骨折に対して四肢ギブス包帯(上腕～手)を行った。所定点数は何点か。

- ①四肢ギブス包帯「2 手指及び手、足(片側)」 490点
- ②四肢ギブス包帯「3 半肢(片側)」 780点
- ③四肢ギブス包帯「5 上肢、下肢(片側)」 1,200点
- ④四肢ギブス包帯「6 体幹から四肢にわたるギブス包帯(片側)」 1,840点

第14回 検定対策講座（医療保険制度）

日本の医療保険制度の特徴は、①国民皆保険制度 ②フリーアクセスで、「いつでも、どこでも、だれでも」質の高い医療を受けることができます。

国民皆保険制度

現在の日本の医療保険制度は、すべての国民が何らかの公的医療保険に加入し、お互いの医療費を支え合う「国民皆保険制度」です。1961年に全国の市町村で国民健康保険事業が始まり、「誰でも」「どこでも」「いつでも」医療保険で医療を受けられる体制が確立しました。

フリーアクセス

日本では医療機関を自由に選択することができます。医療保険は、会社員などが加入する被用者保険（職域保険）、自営業者・会社員OBなどが加入する国民健康保険（地域保険）、75歳以上の人人が加入する後期高齢者医療制度に分けられます。

保険対象にならない場合

- 健康診断・人間ドック
- 予防注射・疲労回復注射など
- 正常な妊娠の出産
- 経済的理由等での人工妊娠中絶
- 美容目的の整形手術
- 近視などの矯正手術
- あざ、にきび、ワキガなどの矯正治療

患者から実費徴収可能な費用（療養の給付と直接関係ないサービス等）

- 日常生活上のサービスの費用（おむつ代、病衣貸与代、理髪代、クリーニング代、テレビ代、ゲーム機・パソコンの貸し出し料、患者図書館の利用料等）
- 公的保険給付とは関係のない文書の発行に係る費用（証明書代、診療録の開示手数料等）
- 診療報酬点数表上実費徴収が可能なものとして明記されているもの（往診・訪問診療・訪問看護等の交通費、薬剤の容器代等）
- その他（日本語を理解できない患者に対する通訳料、他院より借りたフィルムの返却時の郵送代、院内併設プールで行うマタニティスイミングに係る費用、院内託児所・託児サービス等の利用料等）

患者から実費徴収不可の費用（療養の給付と直接関係ないサービス等とはいえないもの）

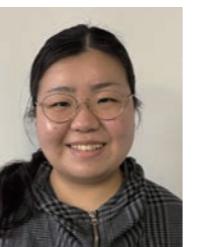
- 入院環境等に係るもの（シーツ代、冷暖房費、電気代、清拭用タオル代等）
- 材料に係るもの（ガーゼ、綿創膏代等、縫合糸代等、ウロバッグ代等）

演習問題

以下の内容が正しいものには○を、誤っているものには×をつけましょう。

- 昭和36年、国民皆保険制度が実現され、生活保護法の適用者を除いて、国民であれば何らかの保険適用を受けることになった。
- 70歳以上的人は全て、後期高齢者医療の被保険者となる。
- 外国人患者への通訳料は実費で徴収することができる。
- 入院患者への清拭に使用するタオル代は実費で徴収することができる。
- 自営業者や会社を退職した人が加入する保険を地域保険という。

実習体験記



大分県歯科技術専門学校
ダブルライセンスコース

田口 邙華

私は1年次の2月から3月にかけて、大分県別府市にある友岡歯科医院で実習をさせていただきました。

チェアサイドでは、診療の見学や歯科医師のアシスタント、またラボサイドでは臨床模型を用いたワックスアップやCADの操作などの見学といった校内実習ではできないことを体験し、改



飯田短期大学
生活科学学科 生活科学専攻

三浦 真子

私は飯田病院で3日間の実習を行いました。実習では、受付・会計、入院・診療録管理、クラーク、交換の6つの部署を体験しました。初日は不安や緊張でいっぱいでしたが、職員の方々が優しく教えてくださり、不安がありながらも落ち着いて取り組めました。



山陽女子短期大学
人間生活学科
医療事務ビジネスコース

原田 実穂

私は、夏休み期間中に医療法人一陽会原田病院で実習をさせていただきました。授業とはまた違った、現場でしか得られない気づきが多く、非常に勉強になりました。

実際に、患者対応として保険証や受付票のお渡し、診察室の場所のご説明など、受付業務も経験させていただきました。

めで歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士の3つの職がうまく連携することの重要性について実際に学ぶことができました。

特に印象に残っているのは、歯科医師や歯科衛生士だけでは補う事のできない状況に直面したとき、歯科技工士が患者様に対してシェードティキングを行ったり、丁寧に説明をしたりと臨機応変に対応していたのを見学させていただいたことです。そこで、歯科技工士がいる歯科医院とそうではない歯科医院とでは、患者様に対する迅速な対応ができるかどうかに差異が生じることを痛感しました。

この実習でチェアサイドとラボサイドの両方の立場を経験させていただいたことを将来は歯科衛生士として、そして歯科技工士として活かせるようこれからもより一層尽力していきます。

特に印象に残ったのは電話交換業務です。学校の授業ではテキストを読み上げる程度の勉強だったので、電話の取り方から始まって、電話を取ったらすぐにメモを用意することや、電話の切り方、受話器の置き方までを教えていただき、実際に模擬電話を取ってみました。模擬電話を取った後には、できている部分、未熟な部分を細かくご指導いただきました。

実習全体を通して患者さんの診療録等の情報を扱っていること、取り違えがないようにすることの重大さを学びました。部署ごとに異なる役割を体験し、医療事務の細かな業務を知ることができ、この実習の3日間で、不安を抱えながらも挑戦を重ね、自信につながる経験ができました。

授業では一連の流れを学んでいましたが、いざ目の前に患者様がいらっしゃると、思うように言葉が出ず、スムーズに対応することの難しさを実感しました。また、病棟クラークの業務を見学させていただいた際に、患者様一人ひとりの診療内容を確認し、処置や検査など診療報酬請求に間違いがないかをチェックするなど、非常に正確さと豊富な知識が必要だと感じました。私自身も、4月から就職先で入院の計算担当に携わることを考えると、残り半年の学生生活でより多くの知識を身に付けておきたいと思いました。

今回の実習で学んだ多くのことを活かして、患者さんに安心と信頼を届けられるような医療事務員を目指して頑張っていきます。



別府溝部学園短期大学
食物栄養学科
石丸 真瞳

私は夏休み期間中に大分県別府市の児玉病院で1週間、医療秘書の実習を体験させていただきました。今回の実習は受付・窓口業務を中心にさせて頂きました。書類の受け渡し・案内の仕方・パソコン入力など実際に業務の流れを見ることで、現場の連携、雰囲気を感じることができました。窓口でのパソコン入力では、正確さとスピードの両方が求められ

るため、思った以上に難しさを感じました。入力の際に焦るミスに繋がるため、落ち着いて確認しながら行うことを心がけました。また、受付では実際に患者様とやりとりをしながら受付を行うことは緊張しました。その中でマスクをしていても表情が伝わるよう、できるだけ柔らかい雰囲気を意識し対応を行いました。また、病院で導入されているレセプトチェックカードについての説明をして頂き、仕組みや内容を理解すると、医事課の方の業務負担を大きく軽減できるということを深く実感しました。今回の実習は1週間と短い期間でしたが、現場では患者様一人一人との関係性も大事にしつつ、AIなどを活用しており、今後の医療秘書としての必要な基本姿勢を知ることができました。今回の実習をとおして、今後の就職活動に活かしていくべきだと思います。

第13回 検定対策講座（診療報酬）

解答
解説

問
01

③480点

初再診料は「6歳未満」で点数が変わります。
月の途中で年齢が変わるので算定の際は要注意です。

問
02

④呼吸器リハビリテーション料

③心電図検査は、生体検査ですが「呼吸循環機能検査等」の仲間ですので、外来管理加算が算定できます。

問
03

③192点

一般病棟入院基本料の初期加算は、入院期間に応じて加算できる点数が異なります。

問
04

②医師事務作業補助体制加算

入院基本料等加算は、点数表の本文から読み解くのは少し難しいですね。入院基本料等加算一覧表を参考にすると大変分かりやすいです。

問
05

④算定できない

許可病床数200床以上の病院では、算定できません。他にも特定疾患処方管理加算や生活習慣病管理料も算定できません。病床数によって算定できない点数があることも知っておくとよいですね。

問
06

②診療情報提供料(Ⅱ)500点

近頃は、患者さんもインターネットなどを利用して治療について様々な情報を得ることができます。主治医から提案された治療方針について、他の医師に相談したい場面も出てきます。セカンド・オピニオンの制度をご存知ない患者さんにも制度の説明ができるようにしておきましょう。

問
07

①「処方料」42点のみを算定する

2024年の改正で糖尿病は特定疾患処方管理加算の対象病名から外れました。これに代わって、糖尿病、高血圧症、高コレステロール血症については、条件が合えば、生活習慣病管理料が算定できます。算定要件に合うように院内の体制を整えることが必要です。確認しておきましょう。

問
08

④基本診療料に含まれ算定できない

ただし、第2度以上の熱傷については算定できます。カルテをしっかり確認して算定しましょう。

問
09

③四肢ギプス包帯「5 上肢、下肢(片側)」1,200点

ギプスの算定が苦手な学生さんも多いと思います。まずは、カルテに記載されている部位を正しく理解すること、そして実際に自分の体を触ってみて、どこからどこまでギプスを装着するのかイメージしてみましょう。

第14回 検定対策講座（医療保険制度）演習問題

解答
解説

- 1.○ 1961年(昭和36年)にすべての国民が何らかの公的医療保険に加入し、お互いの医療費を支え合う「国民皆保険制度」が完成した。
- 2.× 75歳以上の人には後期高齢者医療制度に加入する。
- 3.○ 日本語を理解できない患者に対する通訳料は患者から実費徴収可能
- 4.× 清拭用タオル代は患者から実費徴収不可
- 5.○ 自営業者・会社員OBなどが加入する国民健康保険(地域保険)という



医師事務作業補助のABC

近年、医療現場ではチーム医療の重要性がますます高まっており、
その一翼を担う存在として注目されているのが
「医師事務作業補助者」です。医師の業務負担を軽減し、
より質の高い医療提供を支えるこの職種は、医療機関にとって欠かせない存在となりつつあります。

医師事務作業補助者とは？

医師事務作業補助者は、医師が行う文書業務を中心にサポートを行う専門職です。

- 診断書や紹介状などの医療文書の代行作成
- 電子カルテへの代行入力
- 診療に関するデータ整理、院内がん登録等の統計・調査
- 入院時の案内等の病棟における患者対応業務
- カンファレンスや会議の準備・記録など

これらの業務をすることで、
医師は本来の診療に専念でき、
結果として患者サービスの
向上にもつながります。

どんな人材が求められるか？

医師事務作業補助者として活躍するためには、次のような資質が求められます。

- 医療知識や制度への理解 診療内容や病名の正確な把握など、基礎的な医学知識が必要です。
- 正確性とスピード 文書作成業務やカルテ代行入力は迅速かつ正確さが要求されます。
- コミュニケーション力 医師や他の医療スタッフとの連携が重要です。
- 守秘義務の徹底 患者情報を扱うため、情報管理への高い意識が求められます。
- 柔軟性と適応力 医療現場は常に変化しており、その変化に対応できる柔軟性が不可欠です。

また、医学や医療制度は日々進歩・変化しているため、常に新しい知識を吸収し、スキルを磨き続ける姿勢が求められます。
日々の業務の中でも学びの機会は多く、向上心を持って取り組むことで、自分自身の成長を実感できる仕事です。

次のページでは、現場で実際に働く医師事務作業補助者の皆さんのがリアルな声をご紹介します。
「やりがいはどんなところ？」「学生時代にやっておいてよかったことは？」——そんな疑問へのヒントがきっと見つかるはずです。

リアルな声をご紹介

MESSAGE



医師を支える現場から
実務者メッセージ

安藤 桃花

医療法人徳洲会 野崎徳洲会病院
医師事務作業補助室勤務

私が普段行っている業務は文書作成、代行業務、予約センターの3つです。文書作成は、診断書や入院証明書など様々な種類の文書を、カルテを見ながら作成しています。正確に作成することはもちろんですが、1日でも早く完成させるためスピードも意識しています。代行業務は、診察時に医師の隣で次回の診察予約や検査オーダー、入院申し込みなどを入力しています。私は脳神経外科と泌尿器科の代行業務を行っており、代行時、不安な事は必ず医師へ確認し、曖昧なまま業務を進めないことを意識しています。間違ってオーダーしてしまった場合、患者様の命に関わる可能性もあるため、常に緊張感を持ち業務に取り組んでいます。また、外来では医師や看護師など他職種と関わるために、コミュニケーションを取りながら医師の業務負担を軽減、患者様の待ち時間短縮のため、円滑に診

察が進むよう心がけています。予約センターは、診察や検査の予約取得、検査説明、予約入院の受付などの患者対応を行っています。予約センター対応時は、患者様を自分の家族だと思って対応するよう心がけています。病院は身体的、精神的に不安を抱えている人が来院する場所なので、少しでもその不安を取り除けるよう丁寧に対応しています。入職当初は、医療知識もなくカルテや診察の内容が理解できないこともありました。しかし勉強し知識が増えてくると病気や治療内容についても理解することができ、医師との信頼関係を築くことで業務を任せてもらうことも増えました。医師から「ありがとう」や「いつも助かっているよ」と言われた際に、とても嬉しくやりがいを感じます。

Check

医師事務作業補助者として働く卒業生



愛知文教女子短期大学
生活文化学科 生活文化専攻 卒業
総合大雄会病院
診療支援課 MCG 勤務

和田 悠花

私は愛知文教女子短期大学の情報医療コースを卒業し、現在は愛知県一宮市にある総合大雄会病院で医師事務作業補助者として勤務しています。主な業務として診断書作成、カンファレンスの議事録作成、データ登録などがあります。診断書作成に関してはカルテを読み取る力や医療知識、正確性が必要になってきます。入職当初は読解力や医療知識が不十分で分からぬことも多かったのですが、先輩方から作成時の注意点をご指導いただいたり、診療科ごとに開催される勉強会への参加、疾患や医療用語について調べ、マニュアルを作成したりしていくうちに徐々に

力が身に付いてきました。現在は、作成できる書類の種類が増え、様々な科の書類作成を担当させていただいている。カンファレンスに関しては呼吸器内科と放射線科のカンファレンスへ参加しており、議事録を作成しています。略語や検査・治療など、より詳しい医療知識を得ることができるためにとても勉強になっています。まだまだ力不足を感じることも多々あるため、今後も医療知識を深めていき、大学で学んだことや経験も活かしつつ、さらに医師事務作業補助者として成長していくよう日々業務にあたっていきたいと思います。



四條畷学園短期大学
ライフデザイン総合学科 卒業
医療法人美杉会佐藤病院
医事課クラーク 勤務

上原 碧衣

お仕事内容は？

- 医師の代行業務として、次回の診察予約・検査オーダーの入力、検査データ作成、内線電話対応(医事課・他の診察室・看護師・病棟など)
- カルテ管理として、予約患者のカルテを確認し診察内容の予習、診察・検査案内スケジュールの作成
- 書類代行作成として、主治医意見書等の下書き、医師が確認した書類に記入漏れがないか最終確認、完成した意見書等書類の郵送
- 窓口、電話対応として、診察予約変更・キャンセル、乳がん・胃がん検診・健診異常の予約、疑義照会の対応

学生時代の勉強で特に役立っている内容は？

- 医療用語の授業（当然のように医師・看護師が使用しており、カルテを理解するためにも必要）
- パソコンスキル（タイピングが主に重要、Excel や Word もたまに使うので基本操作はマストです）

医師事務作業補助者に必要なことは？

- 医師の指示通り動けることにより、診察をスムーズに進行することができる対応力や、色々な職種の方と関わり円滑に物事を進めることができるコミュニケーション能力がとても必要とされています

Check

活躍する卒業生の声34



飯田女子短期大学
家政学科 家政専攻
(現 生活科学学科 生活科学専攻)
卒業

小木曾 桃子
勤務先：飯田病院



大分県歯科技術専門学校
歯科衛生科
卒業

後藤 楓花
勤務先：おの歯科医院



愛知文教女子短期大学
生活文化学科
食物栄養専攻
卒業

羽賀 琴美
勤務先：社会福祉法人桂福祉会
合渡保育園

私は飯田女子短期大学を卒業し、長野県飯田市にある飯田病院で医療事務として働いています。短大では2年間看護学科へ通ったのち、家政学科へ転科し、医療事務を目指しました。入学当初は看護師への憧れを抱いていましたが、授業や実習、自身と向き合う時間を通して、自らがより関心を向けて取り組める職へ進むことができました。

現在、社会人3年目となります。就職してすぐに外来会計へ配属され、その数ヵ月後には外来クラークへ異動となり、医師事務作業補助者として診療の補助や書類の作成をしています。午前中は外来の診察室で医師の側に立ち、診察が円滑に進むよう患者さんを誘導したり、医師に代わってデータの入力を行います。午後は外来も縮小され、落ち着いた中で書類業務や窓口業務にあたっています。

外来で働き初めて、医療事務という立場がこんなにも患者さんと密接に関わる職業であること知りました。そしてそれは、就職前に思い描いていた自分の姿とは大きく異なるものでした。働く以前の医療事務のイメージは、特に受付や会計では患者さんとの間にレジカウンターのような隔たりがあり、一定の距離を保って接するというものでした。しかし実際は、患者さんと目線を合わせて屈んでお話をしたり、車椅子を押したり、時にはバイタルを測定するなど、密な関わりをしています。また、患者さんだけでなく医師、看護師、薬剤師、検査技師等、多職種と連携を取ることの重要さを身に染みて感じています。診察室内で医師から事務へ指示があり、事務では対処の難しい事項は看護師へ申し送りをします。看護師に限らず、都度事案に応じて適した職種へ申し送りをし、私自身も依頼を受ける側になるという情報の輪の中で、チーム医療が成り立っていると痛感する毎日です。

まだまだ未熟な部分ばかりですが、患者さんから信頼され、周囲から安心して仕事を任せられる存在になっていくよう、精進していきたいと思います。

私は大分県歯科技術専門学校を卒業し、現在は歯科衛生士として、おの歯科医院に勤務しております。学生時代に学んだ知識や技術を、現場で実際の患者さまに活かすことができている日々に、大きなやりがいを感じています。入職当初は、覚えることの多さやスピード感についていくことができず、毎日のように反省と不安を抱いていました。しかし、先生方から教わった「患者さまに寄り添う気持ちを忘れない」という言葉を胸に、先輩方のサポートをいただきながら少しずつできることが増えていきました。今では診療補助や予防処置をさせてもらえるようになり、患者さまから「ありがとう」と声をかけていただける瞬間が何よりの励みとなっています。実際に働いてみて感じるのは、技術だけでなく、コミュニケーションの大切さです。患者さまの中には不安や恐怖心を抱えて来院される方も多く、笑顔や声かけひとつで表情が和らぐことがあります。学生時代に培った礼儀や言葉遣いの基本が、今も日々の診療で役立っていると実感しています。もちろん失敗や悩むこともありますが、そのたびに「次にどう改善するか」を考え、挑戦し続ける姿勢を大切にしています。働き始めて半年が経ちまだ未熟ではありますが、成長を実感できる瞬間も増えてきました。これからは歯科衛生士としての専門性をさらに高め、地域医療に貢献できる存在になれるよう努力していきたいと考えています。

最後になりますが、学生の皆さんには「学び続ける姿勢」を持ち続けてほしいと思います。臨床に出てからこそ、勉強した知識や経験が確かな自信となります。困難にぶつかっても必ず支えてくれる仲間や先生方がいるので、どうか安心して前に進んでください。私自身も初心を忘れず、一歩一步成長を積み重ねていきたいと思います。

私は学生時代に「こども食物アレルギー実務技能検定」を取得しました。保育園で働くようになった今、この資格で学んだ知識が日々の業務に大きく役立っていることを実感しています。

保育園では子どもたちが安心して過ごせる環境を整えることが第一ですが、その中でも特に注意が必要なのが食物アレルギーへの対応です。給食やおやつの時間はもちろん、行事や調理活動などでも、アレルギーを持つ子どもに安全な食事を提供することが欠かせません。検定で学んだ「アレルゲンの種類」「症状の出方」「誤食を防ぐ工夫」などの知識は、実際に献立や食材表示を確認するときに活かされています。

また、アレルギーは誤食だけでなく、少量の接触や空気中の成分で反応することもあるため、細心の注意が求められます。例えば調理室からの運搬や食器の洗浄においても「交差接触」を避ける工夫を学んでいたおかげで、実務の中で「ここは危ないかもしれない」と気付けるようになりました。日常業務に追われる中でも、子どもの命に関わるリスクを未然に防ぐ視点を持てたのは、この検定で得た大きな成果だと思います。

さらに、アレルギー反応が出てしまった場合の緊急対応についても知識を持っていることで、万が一のときに落ち置いて行動できる自信につながっています。エピペンの使い方や救急要請の流れを知っているだけでも、保護者の方々に「安心して預けられる」と信頼していただけるのを感じます。

このように、学生時代に取得したアレルギー検定は、単なる資格にとどまらず、私の仕事の基盤を支える知識として日々役立っています。これからも学びを深め、子どもたちが安心して楽しい園生活を送れるよう、責任を持って取り組んでいきたいと考えています。

活躍する卒業生の声34



京都栄養医療専門学校
医療事務・医療秘書科
卒業
北川 智恵
勤務先：医療法人相馬病院



別府溝部学園短期大学
ライフデザイン総合学科
卒業
本山 愛菜



山陽女子短期大学
人間生活学科
卒業
大藤 珠美
勤務先：広島大学病院

私は京都栄養医療専門学校を卒業し、現在は京都市上京区にある医療法人相馬病院の医事課で勤務しています。受付、会計、レセプト業務と様々な業務を担当させていただいている。

まず受付では患者さんへの目配りを心がけています。例えば精算機の前で困っていらっしゃる姿を見かけたら自分から大丈夫ですかと声掛けし、自分から気づいて行動することを意識しています。また電話対応では温かみのある声のトーンと落ち着いてゆっくり話すことを心がけるようにしています。電話は表情が見えず声だけ印象が伝わります。電話のやり取りだけで病院の印象が決まってしまうため、対応の仕方は特に気をつけています。会計入力とレセプトは病院の収益に関わるため、医事課の業務の中で特に責任を感じる業務です。ですので、在学中に合格した「診療報酬請求事務能力認定試験」等の勉強で身につけたスキルを活かして業務に励んでいます。ですが、毎日吸収する知識と学ぶことは多く、メモは毎日欠かさず取っていますが、同じことを聞いてしまったりと、自分はまだまだと思ってしまうこともあります。先輩・上司に分らないことは何でも聞くこと、病院に貢献できるよう算定に関する知識はこれからも得ていきたいです。

相馬病院は地域に根差した病院ですので、来院される患者様には高齢の方も多くおられます。高齢者の方に説明をする時には、笑顔で分かりやすい会話ができるよう心がけています。やはり患者さんの「ありがとう」の言葉は一番のやりがいを感じ、頑張ろうと思える源です。これからも目まぐるしく変化する医療現場に貢献できるよう日々勉強を続け、頑張っていきたいと思います。

私は別府溝部学園短期大学を卒業し、現在は熊本県にある個人院で医療事務員として働いています。
おもな業務内容は患者様の受付、電話応対、紙カルテを見て会計入力などです。

入職して半年が経ちましたが、未だに慣れないことがたくさんあります。診療科が皮膚科、内科、小児科ということもあり、高齢者の方から小さなお子さんと、来院される患者様は幅広い年代になっています。
そのため、その場にあった対応をする必要があります。高齢の患者様の対応に関しては、在学中に介護技術等の授業で学んだことがいかされていると思う場面が多くあります。

また私は、1年生在学時に介護施設に実習に行きました。祖父母以外の高齢者の方と関わることがほとんどなかったので、身内以外の方、特に高齢の方に対する接し方や人それぞれにあった接し方を身近に学ぶことが出来ました。短い期間での実習でしたが、すごく貴重な体験をすることが出来ました。そのおかげで、今では一人一人の状況に合わせた対応が少しづつですが、出来るようになってきました。

実際の現場に出たことで、覚えていく業務は増えていますが、患者様が来院されしやすくなるような医療事務員を目指して日々努力していきたいと思います。



医療法人藤井会 法人本部 総務部

古野 健一

法人本部事務局



地域とともに歩む、信頼の医療法人

医療法人藤井会は、大阪府東部・奈良県北部を中心に、6つの病院・2つの診療所・2つの透析クリニック、そして介護事業施設など合計18の施設を開設しています。急性期から在宅まで切れ目のない医療・介護サービスを提供し、「地域医療と高度医療の融合」を最大の目標に掲げています。

石切生喜病院をはじめとする各病院では、高度な医療設備と多職種の協働によるチーム医療を実践し、地域の皆さんから厚い信頼をいただいている。

また、看護学校を併設し、教育体制や研修制度を整えることで、未経験からでも安心して専門性を高められる環境を用意。職員同士が支え合いながら、働きやすさとやりがいを両立できる職場づくりを進めています。

医事業務の主な業務内容

医師事務作業補助

医師が行う業務のうち、事務的な部分をサポート。医療文書の作成や診療記録の入力など幅広く携わります。

医療事務

受付や会計業務、医療費の計算、診療報酬請求など、患者さま対応を中心に診療を支える重要な仕事です。

クラーク

病棟や外来での受付・事務、患者さまやご家族への対応、入院に関する書類の説明や整理などを担当します。

求める人物像

私たちは、地域に根ざした医療機関として、多くの患者さまに信頼される存在であり続けたいと考えています。そのため必要なのは、専門知識や技術だけではありません。

明るく前向きに人と関わり、周囲との協力を楽しみながら積極的に行動できる姿勢を大切にしています。医療現場は一人で完結する場ではなく、多職種が支え合って患者さまの命と生活を守る場所だからです。

これから学びを深めていく皆さんも、自らの強みを活かしながら成長してください。その努力は必ず患者さまの安心につながり、地域医療を支える大きな力になります。

私たちは、皆さんのが未来の医療を担う存在として大きく羽ばたかれる事を、心から期待し、応援しています。



就職現場に聞く

社会医療法人大雄会 診療支援課・課長補佐

川口 典久

愛知県一宮市にございます地域医療の中核を担う急性期病院として、愛知県より救命救急センターの指定を受け、救急の専門医が中心となり重症患者さまの初療を迅速に行う事を心がけております。2023年3月より尾張西部医療圏初となるドクターカーの運用、2024年9月から病院救急車による患者さまお迎え搬送サービスを開始し地域医療へ更なる貢献ができるよう日々邁進しております。このような活動を通じ地域の皆様に支えられ、2024年9月に社会医療法人大雄会は創立100周年を迎えました。



当法人並びに、当課の求めるスキルは他の方々も言われていると思いますが、やはり「コミュニケーション能力」につきます。医事課、医師事務作業補助者等の事務員はもちろんの事、医療に携わるスタッフは密にコミュニケーションを取らなければチーム医療の実現は難しいと考えます。

しかしながら医事課や医師事務作業補助の仕事に対して、コミュニケーション能力が必要ではないと思って入職し後ほど苦労しているケースを見ることが珍しくありません。

病院内部、外部問わずコミュニケーションを積極的に図らなければミスに繋がる事や、サービスの低下が起きてしまいます。医事課、医師事務作業補助者は共に、患者と医師や看護師の間に立ち、円滑に診療が流れるように努める事がとても大切です。

昨年度当院は100周年を迎えることが出来ましたが、過去の100年ではなく、「次の100年」も変わらず地域住民の方々と共に在る為には多くの「信頼」を頂かなければなりません。病院への信頼は医療技術に付随するものから生じるイメージが強いと思いますが、決してそれだけではありません。保険制度の案内や医療費支払の相談、入院中にわざわざ1階におりてきてお話しされるケースもあります。この様に、患者さまはいろいろな事情で医師や看護師に話しづらい内容が存在し、必ずしも医療サービスのみを望んでいるわけではありません。

このように、様々な「安心・信頼」を感じてもらう為に、医療提供の元「親切」「サービス」の質を高めていくことが出来る病院を目指していく必要があります。

皆さんには「事務は医療が提供できないから無関係」ではなく「だからこそ違う部分で貢献していく」と考えられる良い経験を重ねて頂ければと思います。

就職現場に聞く

医療法人相馬病院 事務長

坂本 裕里

医療法人相馬病院は、京都市上京区、菅原道真公で有名な北野天満宮のすぐ近くにあります。病床数は120床(一般病床)、通常の外来診療に加え、脊椎外来、関節外科外来、肩関節外来などの専門外来や、在宅医療にも力を入れている病院です。



「地域に愛される病院であること」

住み慣れた場所で安心して暮らせる 地域に根ざし、地域に愛される病院であること を理念とし、患者さんに寄り添った地域医療を行っています。

医療事務とは「医療現場の縁の下の力持ち」だと考えます。

患者さんとの窓口

医療機関の「顔」として、外傷的な痛みと、心の不安を抱える患者さんの気持ちに寄り添います。

事務作業

カルテ管理、診療報酬請求など、病院経営に欠かせない存在です。医療保険制度の理解と正確な処理能力が求められます。

チーム医療の架け橋

医師、看護師、その他の医療従事者と連携し、スムーズな診療に向けて、検査や診療の進行を支えます。広く医療現場の状況を把握し、調整力・判断力が求められます。

医療事務が所属する医事課以外にも法人では様々な部署で事務員が活躍しています。総務課、経理課、人事課、庶務課、薬剤科、経営管理部、秘書課などです。医療事務とは異なり、患者さんと直接接することは少ないですが、患者さんと関わる「職員」のことを想って働く事務員です。病院にとっては、医療事務もその他の事務も欠かせない存在です。

医療人を目指す学生のみなさんに求めるもの

①医療の世界は、知識や技術が求められます。治療のメインは医師等の専門職ですが、皆さんは人を支える縁の下の力持ちになることです。事務も専門職の一員です。

②目の前の患者さんだけではなく、患者さんの家族や周りの背景、その人の暮らしや不安にも目を向けることができる姿勢でいてください。

③医療の世界は、一人では何もできません。医師・看護師・薬剤師・事務員などさまざまな職種の連携チームで行います。仲間や先輩に、報告・相談・共有ができる人になってください。

④いつも笑顔で信頼される存在を目指しましょう。周りの人を信頼していれば、自分自身も信頼される人になります。

⑤自分自身も大切にしてください。医療現場はどうしても、患者さんや家族に寄り添う場所です。相手を想い行動できる人。それは自分自身も大切にできる人だと思っています。自分を大切にし、そして仕事を好きなる。そんな人になってください。

医療は毎日勉強です。でもきっと楽しいはずです。皆さんと、一緒に医療現場で仕事ができるのを楽しみにしています。

愛知文教女子短期大学



「ひとを想う挑戦」

愛知文教女子短期大学が掲げるブランドビジョン「ひとを想う挑戦」には、建学の精神に基づき、相手の心を思いやり、その想いを行動で示せる人に育つてほしいという願いが込められています。大学生活を通して、地域社会に根ざし、自己中心ではなく他者の心に寄り添える社会人としての力を養っていきます。全学で「子どもの食物アレルギー」に対する実践的な教育に力を入れています。アレルギーのある子どもたちを守ることができる、思いやりある人材を育成する「ひとを育てる学び」を大切にしています。日本医療福祉実務教育協会の「こども食物アレルギー実務課程」および「こども食物アレルギー実務検定」の取得が可能です。

幼児教育学科

～食物アレルギーに対応できる保育士へ～

保育士・幼稚園教諭に加え、「こども音楽療育士」「地域子育て支援士」「おもちゃインストラクター」「レクリエーションインストラクター」など、保育現場で役立つ資格取得を支援するカリキュラムが充実しています。学内の子育て支援施設「文教おやこ園」では実践的な学びができ、「文教こどもフェスタ」などのイベントを通して、保育実践力と人間力を育てます。

生活文化学科 食物栄養専攻

～食物アレルギーの知識と対応力を持つ栄養士に～

栄養士・栄養教諭二種免許の取得を目指し、フードビジネス、食育、スポーツ栄養など多方面から「食」を学びます。栄養・調理の専門知識と技術に加え、世代を超えた心身の健康を支える「食育」の重要性を理解し、実践力を高めます。アレルギーのある子どもと家族のための「みんないつしょのクリスマス」は、20年以上継続し、学びを実践に活かします。

生活文化学科 生活文化専攻

～産学連携でアレルギー対応商品の開発にも挑戦～

「上級ビジネス実務」「上級情報処理士」「ITパスポート」「情報セキュリティマネジメント試験」「ファインナンシャルプランナー」など、実務的資格を目指します。実践的な学習を通じて、社会で必要とされる情報発信力やビジネス実務や語学を学ぶほか、インターンシップやプロジェクト演習により、「課題解決力」「コミュニケーション力」を高めます。産学連携によるアレルギー対応商品の企画・開発にも取り組んでいます。

京都栄養医療専門学校

「人に奉仕し、人をもてなし、人を幸せにする」
ホスピタリティマインドを兼ね備えた
実践的な専門職業人の養成をめざして。

京都栄養医療専門学校では、1974年開校以来、大和学園の建学の精神「人の和の広がりを大きくし、もって人類の福祉増進に寄与する」に基づく職業教育を通じて、専門職に求められる高度な専門知識や技能の習得に加えて、豊かな人間性や高い職業倫理、そして「人に奉仕し、人をもてなし、人を幸せにする」ホスピタリティマインドを兼ね備えた実践的な専門職業人を養成しています。また、診療情報管理士や医療事務作業補助者実務能力認定試験など主要資

格・検定の合格に向けた徹底指導を行うとともに、学内には最新の設備や実習環境を整備し、現場ながらの実践的なトレーニングを行うことで、学生一人ひとりが将来の職業場面を具体的にイメージしながら学びを深める教育を開いています。さらに、キャリア支援や就職指導にも力を入れており、長年にわたり数多くの卒業生が医療機関や福祉施設、地域社会で幅広く活躍しています。これからも地域や産業界と連携した学びや実習を通じて、教育の質を高め続け、社会に求められる人材養成の拠点としての役割を果たしてまいります。

医療事務・医療秘書科

【医療事務コース】

病院経営に貢献できる水準の、高い診療報酬請求事務能力や情報処理力に加え、社会保障制度や関係法規の知識を活かした応対能力を有する人、医師の事務的な作業を確実に代行・サポートできる医師事務作業補助ができる人を養成します。

【メディカルクラークコース】

病院、診療所、調剤薬局、介護施設などで受付応対や窓口相談、計算請求業務ができる人に加え、医師の事務的業務や案内業務を確実に代行・サポートできるクラークを養成します。

診療情報管理士科

診療情報管理士科は、3年制の学科として、診療情報管理士認定試験の合格に加えて、医療情報基礎知識検定、医師事務作業補助者実務能力認定試験などの複数の検定試験に合格できる医療事務職のスペシャリストを養成します。

学校法人溝部学園
大分県歯科技術専門学校

令和5年度から歯科技工士と歯科衛生士の両方の資格取得を全日制(昼間)過程の3年間で可能とする、「ダブルライセンスコース」を設置

学校法人溝部学園 大分県歯科技術専門学校(以下、本校)は、昭和41年4月に大分県歯科衛生士学院を開設、昭和44年4月に大分県歯科技工士学院を開設、昭和51年8月に専修学校令により大分県歯科衛生士学院、大分県歯科技工士学院を大分県歯科技術専門学校(歯科専門課程)として統合改称しました。開校以来、医療の進歩とともに、5千名を超える歯科衛生士と歯科技工

士を養成し、優秀な人材を社会に輩出してきました。今年で学園創立80年を迎ますが、本校も開学60年の記念すべき年でもあります。

本校は歯科予防処置のスペシャリストである歯科衛生士の養成課程である歯科衛生科と、失われた歯の形や機能を回復する補綴物を製作・加工するスペシャリストである歯科技工士の養成課程である歯科技工科の両科を設置している県内では唯一の学校であり、毎年国家試験は両科ともほぼ全員が合格、就職率は県内にとどまらず全国で100%を達成しています。

さらに本校ではこうした特徴を活かして、令和5年度から歯科技工士と歯科衛生士の両方の資格取得を全日制(昼間)課程の3年間で可能とする、「ダブルライセンスコース」を設置しました。日本の法律上、歯科技工士は補綴物を作るプロではありませんが、患者の口の中を触ることはできず、歯科衛生士は補綴物を作ることはできません。しかし、歯科技工士と歯科衛生士のダブルライセンスがあれば、この課題をクリアし、永久的にメンテナンスしやすく完成度の高い歯科技工物を製作でき、歯科業界全体としてより高次元な歯科治療を提供できることにつながると多方面から期待されています。

本学では、歯科衛生科と歯科技工科の各科の授業をそれぞれ半日で完結する形態をとっており、ダブルライセンスコースの学生は午前・午後の終日受講することになります。

入試に関しては、指定校推薦入試は2回、AO入試も年度末まで行っているため、年度途中の急な進路選択にも対応できるようになっています。そして、この2つの入試受験者へは特典も設けていますので、ぜひ年8回実施しているオープンキャンパスに参加して頂き、本校への理解を一層深めていただければ幸いです。個別見学も随時行っておりますので、どうぞお気軽にご連絡ください。

飯田短期大学



卒業生は生活科学専攻での2年間の学びを生かして、地域の総合病院やクリニックにて活躍しています。医療事務を学んだ学生が全て医療事務職として医療機関に就職するわけではありませんが、医療事務の学びを持ちつ一つ企業（金融関係や一般事務）で働く卒業生もいます。

ある卒業生は、短期大学における医療事務の学びを生かして歯科クリニックにて歯科助手として1年働いていました。そしてその後、歯科衛生士の資格取得を目指して休職し進学を果たしました。進学にあたってはクリニックから学費が支給されているとのことです。

このように医療事務の学びは、短期大学の2年間あるいは在学中の就職活動に限定されるものではなく、その方のその先の人生の選択やキャリアアップの基盤となっていくものだと思います。

生活科学専攻では、これまで養護教諭の学びをした学生の就職先の選択肢の一つとして医療事務職を目指す学生が多かったのですが、近年、カリキュラム変更を行いました。医療事務に限らずビジネスに関する学びや地域社会について学ぶ科目が設立されています。医療事務職の専門性も身に着けながら、ビジネスに関する知識を学び地域を知ることで、より活躍できる社会人になっていくのではと考えています。

これからも飯田短期大学は、地域とともに生きる人間（ひと）となり地域に貢献できる人材を育成していきたいと思っています。

飯田短期大学では「地域とともに生きる人間（ひと）の育成」を目指しています。学科は生活科学学科（養護教諭・介護福祉士・栄養士）、幼児教育学科（保育士・幼稚園教諭）、看護学科（看護師）と3学科で編成されており、地域で活躍できる人材を輩出しています。そのうち生活科学学科の生活科学専攻において、医療事務の養成を行っています。

鹿児島女子短期大学



本学は、1960年に開設された幼稚園教員養成所を前身とし、1965年に開学しました。ちょうど今年(2025年)は開学60周年の記念の年になります。開学以来、本学は地域に目を向け、時代に即応した堅実にして有為な人間の育成に努めてきました。近年では、地域と密接に連携しながら、地域を志向した教育・研究・社会貢献活動を活発に行ってています。

現在のキャンパスは、鹿児島市中心部のJR鹿児島中央駅から徒歩10分と交通の便に非常に恵まれた高麗町の地にあります。近くには甲突川が流れ、春は桜、夏は新緑が楽しめるなど、市街地にありながら豊かな自然を満喫できます。学生は、利便性の高い都市型キャンパスで、自由な学風のもと、

びのびと勉学に励んでいます。

幼稚教育科のみでスタートした本学は、後に家政科・教養科を開設し、幾多の改革を経て、現在、児童教育学科(小・幼・保コース、幼・保コース)、生活科学科(生活福祉専攻、食物栄養学専攻)、教養学科の三学科で構成されています。卒業生は38,000人を超え、鹿児島県内外の様々な分野で活躍しています。生活科学科生活福祉専攻は、この度、本年(2025年)4月の入学者をもって、学生募集停止となりました。同専攻の教育課程で培われてきた教育内容は、今後、系列の志學館大学人間関係学部で活かされる予定になっております。

日本医療福祉実務教育協会の発行する資格は、「医事実務士認定証」と「介護保険実務士認定証」が生活科学科の生活福祉専攻で、「こども食物アレルギー実務課程修了証」が食物栄養学専攻で取得が可能です。食物栄養学専攻では、他に「栄養士免許証」や「日本茶アドバイザー」等の資格取得も可能です。

生活福祉専攻は一年の定員が15名、食物栄養学専攻は40名と、両専攻とも小規模な専攻ですが、アットホームな雰囲気の中できめ細かな教育が行われています。このような環境で短大生活を送った学生達が、卒業後も仕事上の悩みや進路の相談、後輩の激励にしばしば短大を訪ねてきます。現在は、入学者の経験も卒業後の進路希望も多様になりました。そのような学生一人一人の能力開発に対応した教育・相談体制をより充実させ、学生が満足して短大生活を送ることができるよう心を砕き、また昨今の厳しい短大を取り巻く社会状況を乗り越えようと教職員が一丸となって努力しています。

山陽女子短期大学



山陽女子短期大学は、1963年に学校法人山陽女学院の高等教育機関として、広島県廿日市市に設立されました。創設者で初代学長石田米子先生の教育目標は「愛・優・輝」、社会の発展に貢献できる女性の育成を目指し、常に一人ひとりを大切に「愛」する心と「優」しさを合わせ持った「輝ける女性」を育てることです。

本学は、世界遺産の宮島を擁する廿日市市に位置し、緑豊かな環境に恵まれ、「教養教育及び健康・医療を核とした専門基礎教育の徹底、実践に即した豊富な実習を中心とした教育、資格を活かして、地域に貢献できる人材の養成、地域における生涯教育の拠点化と地域連携の推進」を教育方針として掲げ、これまで多くの卒業生を社会に送り出させてきました。

人間生活学科【心理・ビジネスコース】

人間生活学科は、多様な人々と関わる社会で「心理」の学びを中心として、思いやりの心を持って、他者と共に感覚、さまざまな立場、考え方を受容する力を磨き、社会で活躍できる人材を育成しています。学びの領域は、心理学、医療、ビジネス、情報と幅広く、それぞれの分野で専門的な知識を身につけることができます。

医療分野では、病院やクリニックの事務職員を目指して、メディカルクラーク、ドクターズクラーク、ケアクラーク等の資格取得をはじめ医療秘書実務士、診療情報管理実務士など、社会で求められる幅広い資格を取得することができます。

就職先は、医療機関・一般企業・公的機関・福祉関連機関など幅広く、学生のニーズに合わせたカリキュラムが組まれており、卒業後さまざまな業界で活躍できる人材として、地域社会に貢献しています。



別府溝部学園短期大学



別府溝部学園短期大学は、ライフデザイン総合学科、食物栄養学科、幼稚教育学科、介護福祉学科の4学科により構成されています。

本学の建学の精神である「自立・自活できる人材の育成」のもとに、各学科・コースともに様々な免許・資格の取得の他、実社会の動きに対応できる人材の育成を目的とした教育課程を組んでいます。

その結果、各学科・コースで取得した資格等を活かしての就職決定が大半であることも、本学の特徴となっています。日本医療福祉実務教育協会の関係した資格は、ライフデザイン総合学科医療事務コース、食物栄養学科医事健康コース、幼稚教育学科、介護福祉学科の全学科での取得が可能となつて

います。

ライフデザイン総合学科医療事務コースでは、「医療秘書実務士」「介護保険実務士」「診療情報管理実務士」「ICDコーディング実務課程」「医事コンピュータ実務課程」「電子カルテ実務課程」の取得を目指しに学習するカリキュラムを組んでいます。また、興味に併せて他のコース(ファッショントレーニング・グラフィックデザイン)のカリキュラムも履修することもできます。食物栄養学科医事健康コースでは「栄養士」の他に「医療秘書実務士」の資格を取得することが可能になっています。また、栄養士の学びをいかして「こども食物アレルギー実務課程」の取得ができます。幼稚教育学科では保育士に関する学びをいかして「こども食物アレルギー実務課程」の取得が可能になっています。介護福祉学科では「介護福祉士」の他に「介護保険実務士」の資格も取得し、将来のケアマネージャーの資格取得にも有利になっています。その他にも情報処理やビジネス関係の検定試験を在学中に積極的に受験し、すべての学科・コースにおいて就職に対する意識を高め、就職先での知識・技術を徹底的に修得する教育を実施しています。そして、海外からの留学生や社会人学生とともに学習することで、学生の実社会に対する意識の向上や、豊かな人間性を育むことが可能な教育機関となっています。これらの複数の資格を取得し、多様性の中での学習により、専門職としての就職でも強みを發揮できます。卒業3年後の就業継続率は10年間以上90%を超える結果が続いていることも、本学での教育成果の実績と言えます。

滋賀短期大学



滋賀短期大学のキャンパスは、大津市膳所駅から坂を上った琵琶湖を見わたす小高い丘の上に広がっています。

本学は、100年の歴史を誇る学校法人純美禮学園の「心技一如」の建学の精神のもとに、教養教育をベースに実践的な専門の知識と技術を身につけた、人間性豊かな社会人の育成をめざしています。開学以来、実学教育を展開し、これまで優秀な人材を多数社会に送り出し、就職に強い短期大学として長年の実績を誇ります。その実績が高い評価と信頼につながり、即戦力を求める地域への新たな人材輩出へつながっています。

本学にはデジタルスキルを備えた生活を豊かにする専門家や地域で活躍する

人材をめざすデジタルライフビジネス学科と、子どもたちの未来を創る幼稚園や保育所の先生をめざす幼稚教育保育学科の2つの学科があります。

デジタルライフビジネス学科は、食健康コース・製菓マイスター・コース・総合医療事務コース・デジタルビジネスコースの4コースからなり、医療秘書は総合医療事務コースにおいて養成しています。医療秘書カリキュラムを中心に、診療報酬請求事務や医事コンピュータ・電子カルテ演習等、実務を見据えた授業を展開しています。また、ホスピタリティ論をはじめ、コミュニケーション力を養うビジネス実務やコンピュータスキル等、社会で必要とされる力を磨くことにも重点をおいています。実務経験のある教員や医師など、経験豊富な教員がそろっていることも本学科の強みです。医療秘書実習室も整備拡大し、より実践的な教育ができるようになりました。また、地元滋賀県医師会とも連携し、医療秘書教育への要望・助言をいただき、医療秘書教育の質の向上、教員及び学生の意識向上へ繋げています。

地域の医療福祉現場のニーズをしっかりと受け取り、学生が地域の医療機関で活躍することを願い、これからも滋賀県の養成教育機関として医療秘書教育に力を尽くしてまいります。

